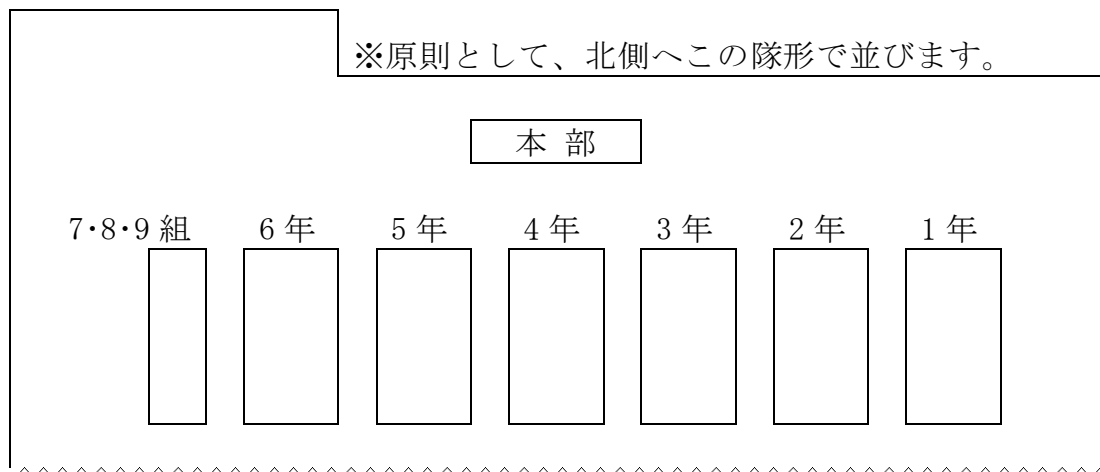


引き渡しを行う時の対応について（お知らせ）

1 引き渡しを行うことになる事態

- ・震度5強以上の地震が発生
- ・暴風警報の発令
- ・不審者等の侵入
- ・下校時の安全が心配な場合

2 北グラウンドで引き渡しをする場合の隊形



3 北グラウンドでの引き渡しができない場合の対応【基本案】

児童の動き	保護者の動き
①全学年、教室で待機する。 ※各学級で点呼し、人数を報告。 担任→学年主任→教頭（職員室） ※靴等はビニール袋に入れ、教室に 持ってきておく。	①全員、東側入口から体育館に入る。 ※靴、傘はビニール袋に入れて、持ったま ま移動する。
②保護者が迎えに来た児童は、教室入 口で担任のチェックを受け、保護者 と共に帰る。	②体育館に入った順番で、ステージ側から南 を向いて1列に並ぶ。
	③児童の準備が整うまで、待機する。
	④職員の誘導に従い、ステージ側の方から順 に校舎に入る。
	⑤上の学年のお子さんから順に引き取る。 ※下のお子さんを連れての移動は、大変に なるため。 ※教室後ろから入り、前方入口で担任のチ ェックを受ける。
	⑥全てのお子さんを引き取り後、最寄りの昇 降口から外へ出て、帰宅する。

3 基本案で行えない場合

地震等の発生及び被災状況により、基本案と異なる場所で児童が待機することもあります。その際は、体育館の入口に待機場所と引き渡し方法を提示します。